

第 1 回島田市中小企業・小規模企業振興推進会議について

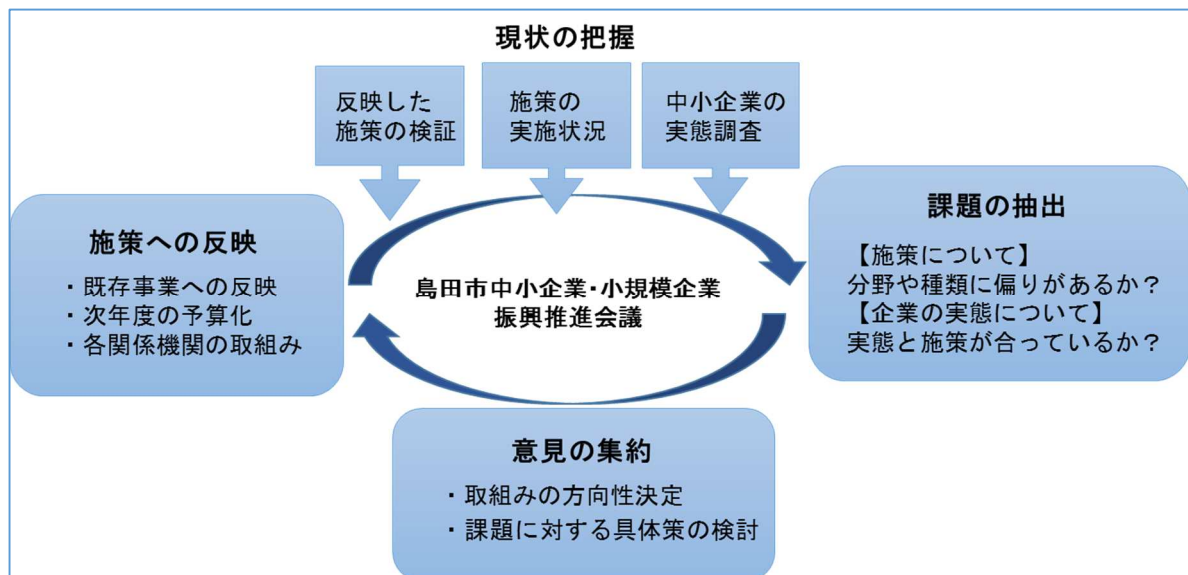
1. 第 1 回推進会議での意見について

《推進会議の目的・役割について》

- ・ この会議は最終的にどういった方向でいくのか
- ・ 会議の目的や位置付けはどういったものなのか
- ・ この会議が今後、よりステップアップするためになにか考えていることはあるのか
- ・ 条例をつかったことでできる施策等について勉強する必要があるのでは
- ・ 条例をこんなことに使えるということを示してもらえば意見がでるのでは
- ・ この会議で優先的に深掘りして施策に入れたいテーマを決めたらどうか
- ・ 結果を出していかなければ、外からみて推進会議は何なのかとなってしまうのではない

⇒ ①推進会議の役割について

- ・ 市の実施する施策や調査についての意見や評価を行うこと
- ・ 実態調査より把握された企業の状況をもとに、次期支援施策の検討を行うこと
- ・ 市に対する施策提案が可能



⇒ ②優先テーマの検討の必要性

- ・ 現状あげられている課題のうち、特に議論していくテーマを絞り進めていく

《中小企業・小規模企業の現状について》

- ・事業の継続及び承継に関する施策はどのまちな大きなテーマになっている
- ・多くの企業が人手不足で苦勞している
 - ⇒シニアと企業の人手不足をマッチングさせたいが、シニアの希望する働き方が企業の求めるものと合わないことも多い
- ・現場で特に感じるのは人手不足と高齢化である

⇒ 現状の課題は大きく分けて 事業承継と人手不足

《今後推進会議で議論の必要があると感じること》

- ・市の施策が事業者伝わっているかどうか
- ・島田市の施策が他市と比べて優位性があるか
- ・市の施策が市内業者を成長させるためのものなのか、あるいは他からの誘致のためのものなのか
- ・職場体験学習が市の事業者はどう繋がっていくのか
- ・島田市で生産したものを優先して使うような施策が必要ではないか
- ・条例を使って、行政の機構改革ができないか

2. 今後の議論について

①前回の会議でいただいた上記の意見の中から、深掘りするテーマを絞る。

絞り込んだテーマについて、検討方法、支援策等を議論していく。

<主なテーマとして挙げられるもの>

- ・事業承継
- ・人手不足
- ・情報発信

②市が実施している施策について、評価をする。

- ・施策の内容、実績について検討
- ・改善要望や施策の提案をする